

安全データシート (SDS)

【製品名】 TOMBO™ No.1120 クリンシル®トップ

1. 製品及び会社情報

【製品情報】

製品名：TOMBO No.1120 クリンシルトップ
主な用途：石油・石化、電力、鉄鋼ユーティリティ向け
概要：膨張黒鉛を主体として、アラミド繊維を補強材、合成ゴムをバインダーに用い、カレンダーロールにて緻密で均等な厚紙状に加熱圧縮したもので、表面に固着防止処理をしたもの

【供給者情報】

会社名：ニチアス株式会社
所在地：東京都中央区八丁堀一丁目6番1号
担当部門：技術本部安全衛生環境部
担当者：戸塚優子
電話番号：03-4413-1173
FAX：03-3552-6138
緊急連絡先：技術本部安全衛生環境部 03-4413-1173

2. 危険有害性の要約

【加工がない場合】

GHS分類：分類対象外
GHSラベル要素：－
注意喚起語：－

【加工がある場合】

GHS分類：加工時に発生する粉じんの分類は以下に該当する。

分類項目		
物理化学的危険性	爆発物	分類できない
	可燃性／引火性ガス (化学的に不安定なガスを含む)	分類対象外
	エアゾール	分類対象外
	支燃性・酸化性ガス	分類対象外
	高压ガス	分類対象外
	引火性液体	分類対象外
	可燃性固体	分類できない
	自己反応性化学品	分類できない
	自然発火性液体	分類対象外
	自然発火性固体	分類できない
	自己発熱性化学品	分類できない
	水反応可燃性化学品	分類できない
	酸化性液体	分類対象外
	酸化性固体	分類できない
	有機過酸化物	分類できない
	金属腐食性物質	分類できない
健康に対する有害性	急性毒性 (経口)	区分外
	急性毒性 (経皮)	区分外

	急性毒性（吸入）ガス	分類対象外
	急性毒性（吸入）蒸気	区分外
	急性毒性（吸入）粉じんおよびミスト	区分外
	皮膚腐食性/刺激性	区分外
	眼損傷性/刺激性	区分外
	呼吸器感作性	区分外
	皮膚感作性	区分外
	変異原性	区分外
	発がん性	区分外
	生殖毒性	分類できない
	特定標的臓器毒性(単回ばく露)	分類できない
	特定標的臓器毒性(反復ばく露)	分類できない
	吸引性呼吸器有害性	区分外
環境に対する有害性	水生環境有害性（急性）	区分3
	水生環境有害性（長期間）	区分3
	オゾン層への有害性	分類できない

GHSラベル要素：

絵表示またはシンボル：なし

注意喚起語：なし

危険有害性情報：水生生物に有害

長期的影響により水生生物に有害

注意書き：

安全対策：環境への放出を避けること。

廃棄：内容物や容器を、都道府県知事の許可を受けた専門の廃棄物処理業者に業務委託すること。

3. 組成及び成分情報

単一製品、混合物：混合物

化学名^{注)}：

	CAS 番号	官報公示 整理番号	含有量(%)	安衛法 ¹⁾ 通知 対象物	P R T R 法 ²⁾	
					第一種	第二種
グラファイト(膨潤黒鉛)	7782-42-5	—	50-70	非該当	非該当	非該当
アラミド繊維	26125-61-1	—	10-20	非該当	非該当	非該当
NBR系ゴム	—	—	5-15	非該当	非該当	非該当
無機質充填材	—	—	1-10	非該当	非該当	非該当
酸化亜鉛	1314-13-2	1-561	0.1-3	188	非該当	非該当

1) 労働安全衛生法, 2) 特定化学物質の環境への排出量の把握等及び管理の改善の促進に関する法律

注) 主成分及び上記法律 1) 2) の対象物質、その他危険有害性があると思われる原材料について表中に記載

4. 応急措置

特に措置すべきことはない。

5. 火災時の措置

消火剤：水、泡沫消火剤、粉末消火剤、砂。

保護具：消火作業従事者は自給式空気呼吸器及び保護衣を着用する。

6. 漏出時の措置

本製品は固体なので、本項目は適用しない。

7. 取扱い及び保管上の注意

[取扱い上の注意]

本製品の通常使用（打ち抜き作業又は打ち抜き成型品の取り扱い）では粉じんを多量に発生させることはないため、特に注意することはない。ただし、使用済み製品の取り替え時に、粉じんを発生させる場合は、湿潤化を推奨する。

[使用上の注意]

本製品には硫黄が含まれているため、200℃を超えて使用する場合は、硫黄系化合物が発生し、悪臭を発する恐れがあるので、換気を十分に行うことを推奨する。

[保管上の注意]

性能を維持させるため、水濡れに注意し、常温常湿の屋内保管とすること。

8. ばく露防止及び保護措置

管理濃度・許容濃度：

	管理濃度	許容濃度	
		日本産業衛生学会 2018	ACGIH 2019
グラファイト	3.0 mg/m ³	0.5 mg/m ³ ^{R)} 2 mg/m ³ ^{T)}	2 mg/m ³ ^{R)}
酸化亜鉛	3.0 mg/m ³	1 mg/m ³ ^{R)} 4 mg/m ³ ^{T)}	2 mg/m ³ ^{R)}

R) 鉱物性の吸入性粉じんとして

T) 鉱物性の総粉じんとして

設備対策： 特に必要ない。

保護具： 作業中の濃度が上記の基準を超える場合は、防じんマスクを着用する必要がある。
作業に応じて、適当な保護具（手袋、保護具等）を用いる。

9. 物理的及び化学的性質

物理状態	： 固体・シート状
色	： 黒色
臭い	： かすかなゴム臭
沸点	： 適用なし
融点	： 適用なし
蒸気圧	： 適用なし
密度	： [厚さ 0.4t~1.5t] 1.49±0.12 g/cm ³ [厚さ 2.0t・3.0t] 1.47±0.10 g/cm ³
引火点	： データなし
発火点	： データなし
爆発範囲	： データなし

10. 安定性及び反応性

通常の保管および取扱いの条件においては、安定である。

避けるべき条件： 酸化性酸、酸化性塩、ハロゲン化合物、支燃性ガス

11. 有害性情報

[製品としての情報]

- 眼に入った場合： 切断加工などで発生した粉じんが直接接触した場合、物理的刺激がある。
- 皮膚についた場合： 切断加工などで発生した粉じんが直接接触した場合、物理的刺激がある。
- 吸入した場合： 通常使用において有害性はない。

[成分の情報]

- ・グラファイトの情報

眼に入った場合：物理的刺激がある。

吸入した場合：長時間の吸入でじん肺（黒鉛肺）を起こす。

症状としては頭痛、せき、抑うつ、食欲減退、気管支炎、呼吸困難、たんが黒化する。

発がん性：IARCの記載なし

・アラミド繊維の情報

刺激性：直接接触時に物理的刺激がある。

発がん性：IARC グループ3（ヒトに対する発がん性については分類できない）

・酸化亜鉛の情報

急性毒性・慢性毒性：急性毒性ではないが、慢性毒性はある。（長期間、多量に酸化亜鉛の微粉塵を吸入したとき、金属フーム熱を起こしたり、吸入・肺・全身に影響を及ぼす恐れがある。）

12. 環境影響情報

【製品としての情報】

現在のところ、本製品に関する環境影響に対する研究報告はない。

【成分としての情報】

- ・水生環境有害性（急性）：酸化亜鉛 区分1
- ・水生環境有害性（長期間）：酸化亜鉛 区分1

13. 廃棄上の注意

本製品を事業活動に伴って廃棄する場合は、一般産業廃棄物となり、“廃棄物の処理及び清掃に関する法律”に基づき、適切な処理を行う。

14. 輸送上の注意

運搬に際しては、転倒、落下、損傷がないように注意すること。

国連分類：該当なし 国連番号：該当なし

15. 適用法令

【切断などの加工を行う場合】

労働安全衛生法	表示対象物：なし 通知対象物：酸化亜鉛
粉じん障害防止規制	適用 ^(注)
消防法	適用なし
毒物及び劇物取締法	適用なし
特定化学物質の環境への排出量の把握等及び管理の改善の促進に関する法律(PRTR法)	適用なし

注) 本製品は、じん肺法、粉じん障害防止規則（粉じん則）において「鉱物」に該当し、次の作業を行う場合はじん肺法、粉じん則の適用を受ける。

① 鉱物（本製品）を裁断し、彫り、または仕上げする場所における作業（粉じん則別表1の6号）

② 鉱物（本製品）を動力により破碎し、粉碎またはふるいわける場所における作業（粉じん則別表1の8号）

【加工済み製品取扱いの場合（切断加工がない場合）】

上記法律の適用なし

（本製品は労働安全衛生法 通知対象物を含むが、法において「労働者による取扱いの過程において固体以外の状態にならず、かつ、粉状又は粒状にならない製品」は法の適用除外となっており、本製品はこれに該当するので、SDS発行の適用除外となる。）

16. その他の情報

[改訂情報]

改訂年月日	改訂番号	内容
2019/10/01	j	GHS分類を最新の有害性情報に変更した。 生殖毒性：区分2→分類できない

[参考文献]

- 1) 産業医学 第60巻 第5号：(社)日本産業衛生学会(2018)
- 2) ACGIH 2019 Chemical Substances Threshold Limit Value (2019)
- 3) 独立行政法人製品評価技術基盤機構 (NITE) GHS分類

この情報は新しい知見に基づき、改訂されることがあります。

記載内容のうち、含有量、物理/化学的性質等の情報は保証値ではありません。危険・有害性の評価は、現時点で入手できる資料・データ等に基づいて作成しておりますが、すべての資料を網羅したわけではありません。